

IRIS+BV

切除不能進行・再発結腸大腸癌

対象患者:PS 0-1

BV 5mg/kg

CPT-11 100mg/m²

BV 5mg/kg

CPT-11 100mg/m²

※UGT1A1遺伝子*6、*28
ダブルヘテロ複合体orいずれかのホモ接合体
の場合CPT-11 120mg/m²への減量を考慮



day1



day15

TS-1 80mg/m²/日 1日2回

2週間休薬

〔 day 1 から14日間 〕

〔 day 15 から14日間 〕

4W1クール

NO	薬品名・規格	投与量	投与速度
1	アロキシバグ 0.75mg 50ml デキサート 9.9mg		15分
2	生食 100ml ベバシズマブ	mg	初回 90分 2回目 60分 3回以降 30分
3	生食 50ml		15分
4	5% Tz 250ml イリノテカン	mg	90分
5	生食 50ml		10分

TS-1腎機能障害時の減量目安(60≤Ccr<80:必要に応じて1段階減量、40≤Ccr<60:原則1段階減量、30≤Ccr<40:原則2段階減量)

☆投与後早期(投与中または投与後1-2日目)に発現する腹痛や下痢に対しては、アトロピン0.5-1Aもしくはブスコパンの混注を考慮して下さい

☆本治療を行う前にUGT1A1遺伝子の検査を実施して下さい。

経口制吐剤:Day2-3

デカドロン錠(4mg) 1錠 分1(朝) Day2-3